

豊田市脱炭素スクール第5期企画運営プロポーザル提案内容評価基準表

| 分類                            | 評価項目                | 観点                                                                            | 点数                                                            |
|-------------------------------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 業務経歴等<br>100点<br>【事務局評価】      | 企業の業務実績 (20)        | 令和2年4月以降に官公庁（国、地方公共団体、公社及び独立行政法人に限る。）発注の中小企業向けの脱炭素経営に関する支援業務 (20)             | 4件以上 (20)<br>3件 (13)<br>2件 (6)<br>1件以下 (0)                    |
|                               | 業務担当者等の業務実績・能力 (80) | 業務担当責任者及び主任担当者の資格<br>技術士（環境部門）、エネルギー管理士、中小企業診断士、又は環境学の博士課程の修了の資格を保有しているか。(20) | 2人ともしいずれかの資格保有 (20)<br>1人がいずれかの資格保有 (10)<br>資格未保有 (0)         |
|                               |                     | 業務担当責任者の業務経験<br>中小企業向けの脱炭素経営に関する支援業務の経験年数。(30)                                | 5年以上 (30)<br>3年以上5年未満 (20)<br>1年以上3年未満 (10)<br>1年未満 (0)       |
|                               |                     | 主任担当者の業務経験<br>中小企業向けの脱炭素経営に関する支援業務の経験年数。(30)                                  | 5年以上 (30)<br>3年以上5年未満 (20)<br>1年以上3年未満 (10)<br>1年未満 (0)       |
| 業務実施計画等<br>80点×5人<br>【選考委員評価】 | 業務実施方針<br>(24)      | 脱炭素化の必要性の背景や本市の産業構造特性を理解し、最新の脱炭素に関する国際情勢、CO2削減対策や中小企業を取り巻く状況を踏まえて作成されているか。(8) | 特に優れている (8)<br>優れている (6)<br>普通 (4)<br>やや不十分 (2)<br>不十分 (0)    |
|                               |                     | 本業務の実施における課題の整理及びその対策が検討できているか。(8)                                            | 特に優れている (8)<br>優れている (6)<br>普通 (4)<br>やや不十分 (2)<br>不十分 (0)    |
|                               |                     | 本業務を効率的に実施できる体制となっているか。(8)                                                    | 特に優れている (8)<br>優れている (6)<br>普通 (4)<br>やや不十分 (2)<br>不十分 (0)    |
|                               | 運営方法に関する提案 (20)     | 参加企業のレベルに柔軟に対応できるスクールの全体構成や講座運営の提案がされているか (20)                                | 特に優れている (20)<br>優れている (16)<br>普通 (12)<br>やや不十分 (8)<br>不十分 (4) |
|                               | カリキュラム立案に関する提案 (20) | 具体的な講座内容が立案されており、受講生のステップアップを通じた脱炭素化が期待できる内容となっているか。(10)                      | 特に優れている (10)<br>優れている (8)<br>普通 (6)<br>やや不十分 (4)<br>不十分 (2)   |
|                               |                     | 「脱炭素化事業計画」の成果物が明確にイメージできているか。(10)                                             | 特に優れている (10)<br>優れている (8)<br>普通 (6)<br>やや不十分 (4)<br>不十分 (2)   |
|                               | 受講者の支援体制に関する提案 (8)  | 受講者全員がスクールを修了できるよう受講者の支援について工夫された提案があるか。(8)                                   | 特に優れている (8)<br>優れている (6)<br>普通 (4)<br>やや不十分 (2)<br>不十分 (0)    |
|                               | 工程計画 (4)            | 無理のない工程計画になっているか。(4)                                                          | 優れている (4)<br>普通 (2)<br>不十分 (0)                                |
|                               | 取組意欲 (4)            | 過去の実績・経験等から、本市や受講者にとって有意義な提案があるか。(4)                                          | 優れている (4)<br>普通 (2)<br>不十分 (0)                                |